

令和元年災 主要地方道梓山海ノ口線 男橋 災害復旧関連事業

あずさやまののくち おとこばし

【概要】

令和元年東日本台風により、一級河川千曲川(長野県川上村)では水位がこれまでにない程度まで上昇し、河床の異常洗掘によって既設橋梁が沈下する被害が発生した。

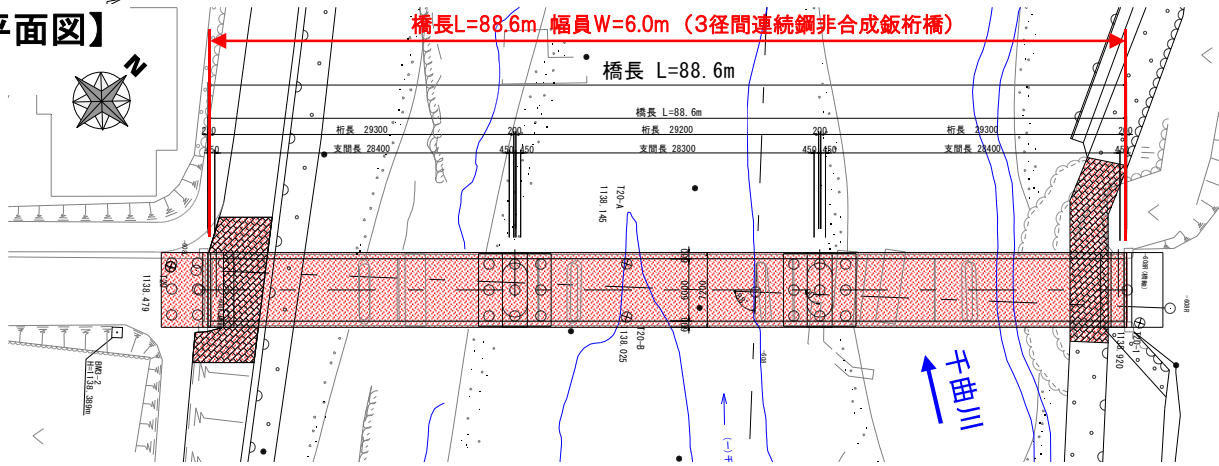
災害復旧事業による原形復旧のみでは事業効果が限定されることから、災害復旧関連事業により、橋脚数を削減することで流下能力及び治水安全度の向上を図り、再度災害を防止する。

【事業内容】

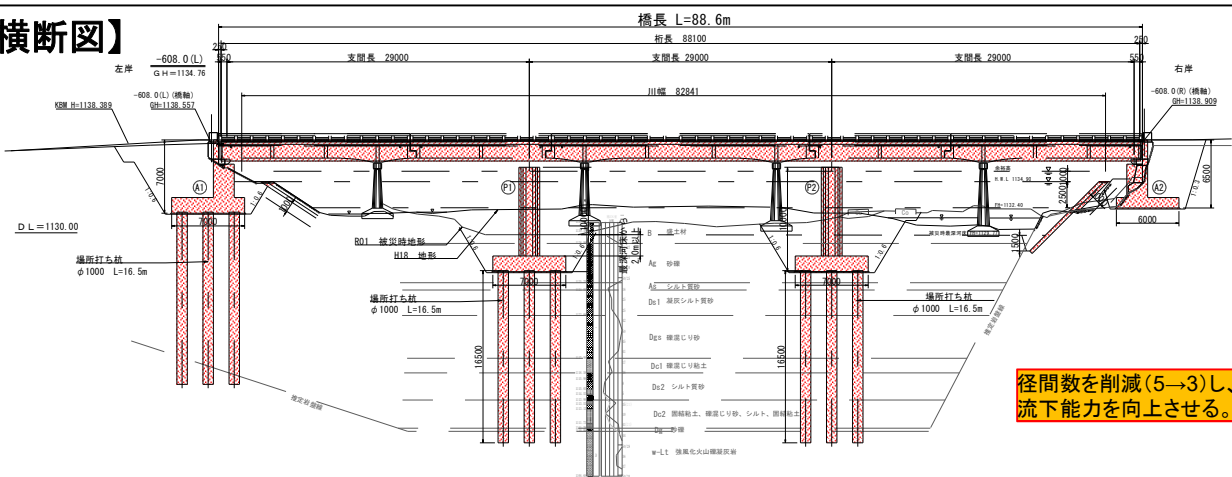
- 事業主体：長野県
- 道路名：主要地方道梓山海ノ口線
- 事業箇所：長野県川上村 男橋
- 橋梁延長：L=88.6m W=6.0m
- 事業期間：令和元年度～令和3年度
- 事業費：5.4億円(うち関連費2.4億円)
- 事業概要：橋梁架替等



【平面図】



【横断図】



【被災状況写真】



▲橋梁の被災状況



▲出水状況